

# ナシ黒星病情報第1号

平成27年6月3日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

## 1 発生状況

5月下旬の巡回調査において32ほ場を調査したところ、西三河及び東三河の14ほ場で黒星病の発生を確認しました。発生ほ場率43.8%（平年20.4%、前年17.2%）、発病葉率2.0%（平年0.4%、前年0.2%）、発病果率1.9%（平年0.5%、前年0.2%）で、過去10年と比較して発生ほ場率は2番目に高く、発病葉率と発病果率は最も高くなっています。

## 2 防除対策

- (1) 発病葉や果実は伝染源になるので、見つけ次第取り除き、ほ場外へ持ち出して適切に処分しましょう。
- (2) 本病は曇雨天が続くと蔓延しやすいので、雨が予想される場合は下表を参考に計画的に薬剤散布しましょう。FRACコードが同じ農薬を連続して使用することは避けましょう。
- (3) スピードスプレーヤーで防除する場合は、薬剤がかかりにくい場所は手で散布するなどして、かけ残しがないよう注意しましょう。また、散布圧力を高くしすぎないように注意しましょう。
- (4) 農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努めましょう。

表 ナシ黒星病に対する主な防除薬剤

農薬名	使用時期	使用回数	成分	FRACコード*
チオノックフロアブル	収穫30日前まで	5回以内	チウラム	M3
フロンサイドSC	収穫30日前まで	1回	フルアジナム	29
スコア顆粒水和剤	収穫14日前まで	3回以内	ジフェノコナゾール	3
ベルコートフロアブル	収穫14日前まで	5回以内	イミノクタジンアルベシル酸塩	M7
インダーフロアブル	収穫7日前まで	3回以内	フェンブコナゾール	3
オキシラン水和剤	収穫3日前まで	9回以内	キャプタン・有機銅	M4、M1
ナリアWDG	収穫前日まで	3回以内	ピラクロストロビン・ボスカリド	11、7
フルーツセイバー	収穫前日まで	3回以内	ペンチオピラド	7
ファンタジスタ顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	ピリベンカルブ	11

FRACコードは殺菌剤の作用機構による分類を示します。

FRACコードの詳細は、<http://www.jfrac.com/fracコード表/> を御覧ください。